

果実の大きさは平年並みから大きい地域が多くなっています。定期的に降雨があり、果実肥大が進んだ結果と推察されます。「豊水」のみつ症重症果の発生率は 9 % と予測されました。

【気 象】

■気象条件

6 月の平均気温は、20.9℃とおおむね平年並で推移しました。降水量の月合計は 345mm で平年の約 2.3 倍となりました。特に第 1 半旬と第 6 半旬は平年より極めて多くなりました。日照時間は、第 3 半旬を除いて平年より少なく推移し、月合計でも 107 時間と平年を下回りました。

7 月第 1 ～第 2 半旬では、気温は平年より低くなりました。降水量は第 1 半旬では平年より多く、第 2 半旬では平年より少なくなりました。日照時間は第 1 半旬は平年より少なくなり、第 2 半旬は平年より多くなりました。

表 1. 令和 8 年 6 ～ 7 月の気象（アメダス佐倉）

月	半旬	平均気温（℃）			降水量（mm）			日照時間（hr）		
		本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年
6 月	1	20.1	20.2	20.0	103	31	19	19	28	28
	2	18.9	22.6	20.4	30	9	23	13	20	20
	3	20.8	22.7	20.9	29	36	28	23	11	11
	4	21.8	27.0	21.5	41	0	30	30	53	53
	5	21.1	27.1	22.1	24	2	28	13	29	29
	6	22.4	27.0	22.9	118	5	26	8	47	47
6 月平均/計		20.9	24.4	21.3	345	82	149	107	187	128
7 月	1	22.8	23.7	28.1	59	0	28	6	33	21
	2	24.0	24.4	28.8	2	6	29	29	39	24

注）平年は平成 3 ～令和 2 年の 30 年間の平均

【生育状況】

■果実の肥大

7 月 10 日の果実の大きさを満開後日数の横径の平年値と比較すると、「幸水」では平年と比べ農林総研が 109%、市川市 110% となりました（表 2）。「豊水」では平年と比べ、農林総研が 110%、鎌ヶ谷市が 113% となりました。

表 2. 基準調査園における生育調査の結果（7 月 10 日）

品種	調査地	樹齢	横径（cm、%）			縦径（cm、%）			着果数 個/樹
			果径	暦日	満開後	果径	暦日	満開後	
幸水	農林総研	22	7.06	(117, 126)	(104, 109)	5.59	(112, 121)	(101, 105)	228
	市川市	41	7.04	(118, 124)	(111, 110)	5.59	(117, 119)	(110, 107)	288
豊水	農林総研	46	6.43	(108, 121)	(102, 110)	5.75	(104, 120)	(99, 109)	314
	鎌ヶ谷市	22	7.07	(124, 132)	(116, 113)	6.11	(118, 127)	(111, 111)	並

注）横径及び縦径の（ ）は、前年及び平年の値を 100 とした比で表した。

■作柄の予想

農林総研における満開後 80 日の果径から予測される「幸水」の収穫果重は 342 g で、平年比 110%と予測されました。また、収穫始は 8 月 1 日（平年より 9 日早）、収穫盛は 8 月 8 日（平年より 9 日早）と予測されました。一方で、気温が高く推移した場合、収穫期が数日程度、早まる可能性があります。

「豊水」のみつ症は、満開後 91～100 日の日最高気温の平均値が低い年に多発する傾向にあります。農林総研では 7 月 6 日～7 月 15 日とその期間に当たり、この期間の最高気温の平均値は 30.8℃で、みつ症重症果の発生予測値は 9%となりました。直近 5 年間のみつ症重症果の発生予測値の平均は 14%で、それに比べると少ない予測ですが、選果には十分注意してください。

気象庁（7 月 16 日発表）の 1 か月予報によると、気温は平年より高く、降水量及び日照時間は平年並と予測されています。

■病害虫対策

千葉県（7 月 15 日発表）の病害虫発生予報によると、向こう 1 か月間の予想発生量は、黒星病がやや多く、シンクイムシ類、ハマキムシ類、ハダニ類、及びカメムシ類が並となっています。

【栽培管理のポイント】

■樹上選果の実施

裂果や軸折れ果の除去、極小果の摘果を速やかに行います。

■灌水

灌水は土壌が乾燥する前に始めます。砂質土では 5～7 日間、その他の土壌では 10～15 日間まとまった雨がないうちに、10 a 当たりそれぞれ 15 t、20～30 t 灌水します。

■「幸水」の収穫

カラーチャートで地色及び表面色とも 2.5～3 を目安にしますが、果皮の着色程度と果肉の熟度を確認し、適期収穫を心がけます。

表 3. 協力調査地における生育調査の結果（7 月 10 日）

品種	調査地	樹齢	果径 (cm、%)		新梢 停止期	病害虫発生状況及び特記事項
			横径	縦径		
幸水	市原市	19	8.85 (122)	7.54 (129)	6月20日	
	木更津市	26	7.50 (119)	6.00 (111)	6月15日	周辺樹木にチュウゴクアミガサハゴロモ
	印西市	28	6.71 (113)	5.48 (112)	6月23日	
	柏市	15	7.41 (113)	5.88 (116)	6月20日	
	いすみ市	41	7.58 (98)	5.90 (95)	7月1日	
	一宮町	31	7.40 (103)	6.00 (94)	6月10日	
	香取市	33	6.81 (101)	5.45 (101)	6月15日	
豊水	八千代市	20	6.29 (123)	5.59 (101)	6月20日	カメムシ並、一部園に黒星、裂果並
	館山市	23	6.49 (110)	5.71 (111)	6月27日	
	旭市	11	6.84 (118)	5.80 (116)	7月11日	黒星病
	香取市	23	6.16 (107)	5.74 (112)	7月26日	
	四街道市	12	7.18 (121)	6.25 (124)	6月26日	裂果少
あきづき	鎌ヶ谷市	27	6.21 (120)	5.20 (112)	6月26日	
	船橋市	15	6.30 (117)	5.10 (114)	6月18日	
	松戸市	28	6.50 (115)	5.00 (102)	6月30日	
	いすみ市	17	5.70 (116)	4.90 (116)	6月25日	黒星病少

注) () 内の値は、前年対比を記載。

【生育情報の問合せ先: 千葉県農林総合研究センター 果樹研究室 電話 043-291-9989】

※果樹の生育情報は「ちばの農林水産業」の「生育情報」でも御覧いただけます。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/seisan/seiiku/seiiku-zyoho.html>